

香芝九条の会 会報

香芝市下田西4-154-1
フレセーヌ香芝202 香芝法律事務所

#検察庁法改正案に抗議します 400万のツイッターが政治を動かした

朝日新聞世論調査—質問と回答 (5月16、17日実施)

(数字は%。小数点以下は四捨五入。丸カッコ内の数字は、4月18、19日の調査結果)

◆検察官の定年を延長する検察庁法の改正案についていかがいます。この法案には、特例として、定年を迎える検察幹部を政府の判断で続投させることができる規定があります。あなたは、この検察庁法改正案に賛成ですか。反対ですか。

- 賛成 15
- 反対 64
- その他・答えない 21

◆検察庁法の改正案をめぐり、芸能人をはじめ多くの人々がツイッターなどで発言しています。あなたは、こうした発言にどの程度、関心がありますか。(選択肢から一つ選ぶ)

- 大いに関心がある 14
- ある程度関心がある 39
- あまり関心はない 31
- まったく関心はない 14
- その他・答えない 2



政府は緊急事態宣言を出しましたが、これでは国民にお

5月3日の憲法記念日に安倍首相はビデオメッセージで「憲法改正を必ずや成しとげていく」とし、憲法に緊急事態条項を創設するとの訴えをしました。

新型コロナウイルスが蔓延する中で、

願するだけで強制できないから、国家的な緊急事態の時に内閣が法律と同じ効力を持つ政令を定めることができる緊急事態条項を憲法改正に盛り込むとしてい

るのです。自民党の憲法改正案には、憲法9条の改悪とともに、緊急事態条項の創設が盛り込まれていました。今は、コロナをきっかけに、国会の審議を経ずに内閣の政令で、国民の自

民主主義を守る運動は

コロナのもとでも大切

代表世話人 寺沢勝子弁護士

由や権利を制限することができるようになりつつあるのです。ナチスのヒトラーは当時のワイマール憲法に入っていた「大統領非常権限」を乱発して独裁政治を行いました。

安倍首相もやりたい放題をしようとしています。黒川東京高検検事長の定年延長を閣議決定で決め、これが立法権の侵害だとして問題となると、今度は違憲な閣議決定を後追いで認める検察庁法を改定して、政権のお気に入りの検察官には特例で定年を延長しようとしています。

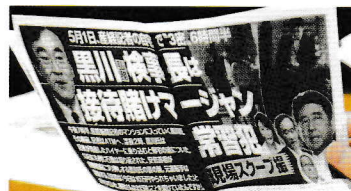
検察官は起訴するかどうかの権限を独占しており、あわせて捜査の権限も持っています。

政財界の不正事犯も当然に捜査の対象となります。政権の圧力で本当は起訴されるべき事件が起訴されなかったり、逆に弾圧目的の事件が起訴されることにも

なります。

政権が検察官の人事権を握り、公訴権の行使にまで影響を与えることになるれば「正しいことが正しく行われる国家社会」でなくなるとして、ロッキード事件を担当した元検察官等が意見書を出し、400万を超える反対のツイートがなされています。民主主義を守る運動はコロナのもとでも大切です

安倍政権、黒川検事長の処分で幕引き図る



前代未聞の定年延長という手法で、安倍政権が東京高検検事長にとどまらせた黒川弘務氏は賭けマージャン報道が出るや今度はスピード

辞職に至った。

検察組織ににらみを利かせようと無理に無理を重ねた末に招いた結果ともいえ、検事長にとどめた安倍政権にとり大きな打撃となる。(吉)

老朽原発うごかさないで！

「さよなら原発北葛の会」

榎本恭一郎

福島原発事故から9年が経ちましたが、未だに4万人もの避難者と、

事故収束も見通せず、トリチウムを含む大量の汚染水が太平洋に垂れ流されています。

グローバル（強欲）資本主義の「落し子」たる新型コロナウイルスは、行き過ぎた経済活動への警鐘です。体制のウミを出し切り、経済弱者を切り捨てず99%の人々と「自然との共生」を求めていく事でしか解決出来ないように思います。

原発は事故率の高さ、被害の深刻さ、処理の困難さ、使用済み核燃料の処分の難しさ等、到底人間が制御できる装置でないことは明らかです。

この間、関西電力経営陣は多額の原発マネーを不正に還流させ、3.6億円ものワイロをフトコロに更に追徴課税まで会社を支払わせるといふ、モラルも倫理も皆無です。こんなええ加減な会社に危険な原発を任すわけにはいきません。

世界の流れは自然エネルギーにシフトしています。ドイツは勿論、中国、米国でも価格格的にも原発は勝てません。そして何よりクリーンです。

私たちの出来る原発をなくす最大の武器は関電から電気を買わないことです。既にピークから17

%も家庭契約は減っています。

まだ関電から電気を買われている方、今からでも、新電力（大阪ガス、コープ電気等）へ乗換えませんか？手続はいたって簡単、新電力に電話一本するだけです。関電の解約等一切必要ありませんし切替の停電もありません。

使用済み核燃料から生まれるプルトニウムはコロナの比ではありません。人類を滅亡さす原発はなくしましょう！

3371名の仲間が関電告発状を大阪地検に提出しました。そして9月6日には大阪で「老朽原発うごかさな」大集会を行います。

共に歩み出しませんか！



原発マネーの不正還流告発



子供たちの戸惑い 教職員の困難 出山一世 大谷榮子 (西真美)

世界では、ドイツのメルケル氏を初め、台湾、ニュージーランド等の女性リーダーがこのコロナ危機に対して国民との信頼関係を持ちながら乗り越えようとしています。

我が国では、誠実に国民と向き合わない現政権に強い不信感がある中、コロナ問題が勃発しました。オリンピック開催にこだわりの続けるあまり、後手後手の対策。不透明な情報で、国民は苦しんでいます。

2月末の突然の全国一斉休校要請で教育現場は大混乱となり、年度を挟んで未だ混乱は続いています。どの校種・学年においても、子供たちは戸惑い、教職員の困惑は言うまでもなく、卒業生・新入生・保護者の不安は計り知れません。

卒業生・新入生・保護者の不安は計り知れません。

六年生だった孫は、何の準備もありません、



中学校に送り出されました。簡素な入学式の後、クラス全員が揃うこともなく、中学生としての自覚もなく過ごしています。そこに突然の九月入学案、不安材料が山積みされていきます。

新五年生の孫は、登校時に布マスクを配布され、クラス中が『アベノマスクや!』と大笑いになったと言います。このような愚策に執着せず、医療崩壊を防ぎ、生活困窮者の支援を早急に実施すべきです。

国のリーダーは今こそ国民の命を守るために全力を尽くさなければなりません。コロナ禍に乗じた改憲だの、緊急事態条項の新設などと言っている場合ではありません。

私たちは、改憲、緊急事態条項の新設には強く反対します。

新型コロナウイルス危機に想う

佐々木 章夫(青葉台)

日本平和委員会の発行 しています。

する平和新聞や奈良県版の平和新聞などの印刷物を帯封にして、香芝平和委の会員各位にポストインをしています。その帯封の余白を使い、その時どきの平和委からの「お知らせ」や「ご報告」を記しています。

3月末に配布したその帯封に1月末から中国武漢市から発生した新型コロナウイルスの感染は「始め有るものは必ず終わり有り」のことわざから感染拡大は、やがて終えんを迎えると、記したのです。

その後、思いに反して感染はさらに広がり一都六府県の「緊急事態宣言」の発令からたちまち発令は全国へと拡大しました。帯封にしたためた私の言質は、まったく根拠のない安直なもの、もので自戒をこめて「反省」を

ない安直なもの、もので自戒をこめて「反省」を人びとの生存に限りのない危機をもたらし超微小の生物である新型コロナウイルスの出現が、8年に及ぶ安倍政権下の過去・現在の政治の有り様を映しだしました。

医療・社会保障の削減を続けてきた帰すうが、今日の危機の大きな一因でもあります。

収束までのかなりの日時が予想されます。その間の自粛による人々の生活の手厚い補償を求めます。

「平時における僕の『改革』の断行は、間違っ

てはいなかった。ただ、有事の際に切り替えるプログラムを提示していません。

これがH氏の「反省」なのです。言い訳にもなりません。有事にそなえて人びとの生命や暮らしを

かしば市民が語る 憲法九条とわたし

ように
避けて
歩く。

虫で

はなく人間を殺すという
ようなことは考えられな
いこと。だから子供の頃、

二上 剛
(青葉台)

虫を殺すな

早朝ウォーキングをし
ている。一時間足らずだ
が、ぼちぼち足腰が痛く
なってきた。「無理した
らアカンで、歳やから」
と妻にいわれるが、しな
いと罪を犯したかような
気になる。

住宅地の外周道には毛
虫が這い出し始めた。も
う少しすると足の踏み場
もないくらい多くなる。
踏んで殺してしまわない

れた。が、今なお天皇の
権威だけは変わらない。
天皇の名が出れば、現在
の日本国民でも、まるで
約束しかように謙虚そう
になり、言葉遣いを変え
る。

三大悪人の中で昭和天
皇が一番多くの人間を殺
した。何千万人を殺した
とか。日本人が今なお天
皇にひれ伏す理由は、安
倍政権が国民にそう言う
教育をしているからだ。

それは自民党の、つまり、
資本家と権力者がますま
す力を得るための悲願で
あった。教育こそ国民を
動かす源である。

憲法九条を改悪すれば、
安倍晋三は必ず天皇の名
の下に再び戦争を始める。
安倍の狙いは唯一つ、
戦争をしたい”。だから
平気で嘘を吐く。彼に比
べれば、どんな犯罪者で
も悪人ではない。彼にとっ

て憲法九条ほど邪魔なも
のはない。彼は言う、
「軍事力がなくては、国
民を護れない。他国が攻
めて来たらどうするのだ。
私は一国の首相としてそ
んな無責任ではいられな
い」。私は言ってみよう
い、「軍事力を持たない
れば他国は攻めて来ない
ことを信じている。もし
来たら、ということは考
えられない。軍事費を弱
者に使え」と。

自民党の誰かが、「国
民の命は羽毛より軽いん
だ。税金を納めるだけで
良いんだ」と言ったのを
耳にしたことがある。新
型コロナウイルスが世界
中で猛威を振るっている
現在、安倍晋三は今憲法
改悪のチャンスと捉えて
いることを肝に銘じよう。
へ

(了)

●ブックレット「安倍改 憲のねらいと危険性」

―改憲発議阻止のために―

【内容】

◇安倍改憲のねらいと危
険性―自衛隊明記論を中
心として―山内 敏弘
(二橋大学名誉教授／九条
の会世話人)

◇安倍改憲をめぐる新た
な情勢と阻止のたたかい
渡辺 治 (九条の会事務
局／一橋大学名誉教授)

◇はじめに 小森 陽一 (九
条の会事務局／東京大
学名誉教授)

◇あとがき 小沢 隆一
(九条の会事務局／東京
慈恵会医科大学教授)

◇1冊400円(送料別)
◇申込は「香芝九条の会」事
務局へ

090・1220・7112

